

校長室だより

令和2年6月29日 No15

大田区立入新井第五小学校

校長 岡野 範嗣

●●●● 気が付けば7月、令和2年も半分終わろうとしています。 ●●●●

今朝は、4月6日の始業式以来、初めての全校朝会がありました。お天気が良かったこともあり、子どもたちは元気に校庭に集まってきました。司会の先生が、密を避けるため「自分と前の人との間にもう一人はいるぐらい、大きな『まえへならえ』をしましょう。」と声をかけると、子どもたちは校庭いっぱい広がっていききました。

私が驚いたのは、子どもたちの頭がフラフラせず、話し手の方を見て、しっかり話が聞けていたことです。

話題は、医療従事者の責任感と頑張り、6年生の最高学年としての模範的な行動、学習の遅れを取り戻すための一人一人の努力の大切さについてでしたが、暑い中、みな真剣に話を聞いてくれたことをとてもうれしく思いました。

透き通るようなきれいな青空でした。



♪笹の葉 さらさら のきば（軒端）にゆれる
お星さま きらきら 金銀すなご（砂子）
♪ごしき（五色）のたんざく わたしが書いた
お星さまきらきら 空から見てる

教室前の廊下の笹には、子どもたちが思い思いに願いや夢を書いた短冊が、飾られています。

今年は、やはりコロナのことがたくさん書かれていて、全部で20枚ほどありました。あとは、子どもらしく、なりたいこと、やりたいこと、できるよくなりたいことが、たくさん書かれていました。

★★★★★いくつか紹介します。★★★★★

たくさん泳げるようになりますように。算数がもっとできるようになりますように。バレーが上手になりますように。健康でいられますように。家族が幸せになりますように。家族全員元気でいられますように。6年1組のみんなが、笑顔で卒業できますように。

可愛らしいところで、習い事がへりますように。（たくさん習い事しているのかな？）うちの枝豆がいっぱい豆を付けて、たくさん食べられますように。（おいしい枝豆ができますように）

コロナに関しては、表現がいろいろあって……

コロナが終わり、いつもの日常が戻りますように。コロナウイルスが終息して、早くサッカーの試合ができますように。入五でコロナが出ませんように。いつも通りの生活に戻って、みんなで仲良く遊べますように。コロナがおさまったら、いっぱい遊んでみんなで一緒にディズニーシーに行きたいです。コロナが終息して、はやく遠出がしたいです。はやく世界が明るくなりますように。同じコロナのことでも、表現や願いが一人一人違って、とても勉強になりました。

●●●● 今日から、お掃除がはじまりました。 ●●●●

通常授業に戻ったので、今日から掃除がはじまりました。みんな、久しぶりの掃除なので、いつもより楽しそうにしていたのが印象的です。感染予防のため、床の雑巾がけはなし、掃除の最後には、入念な手洗いをしっかりさせています。



●●●● 「ありがとうございます」 P T A ボランティアの皆様へ感謝 ●●●●

先週土曜日には、早朝から3名のお父様が子どもたちのために、お手伝いに来てくださいました。さっそく、3年生と5年生の朝の健康カードのチェックをしてくださいました。ご協力いただいたおかげで、担任は子どもたちを迎え入れる作業に専念することができました。また、今日もP T A副会長さん2名がお手伝いに来てくださいました、明日以降も、いろいろな方にお手伝いをお願いしていただけると聞き、大変うれしく思いました。ご協力くださる保護者の皆様に、感謝申し上げます。

●●●● 育てている野菜がどんどん大きくなっていきます ●●●●

■ 梅雨の雨で、植物がすくすく育っています。グリーンサポーターの皆様のお陰と感謝



※27日(土)大田区立小学校教諭コロナウイルス感染の報道がございました。本校でも、この事実を自分ごとと受け止め、各教員が感染防止について再度意識を高めて行くということで共通理解を致しました。今後も、皆様にご心配をおかけしないよう最善を尽くしてまいります。